

12月11日（月）「気付いたらごみを拾おう」

皆さんは、この人は誰だか分かりますか。

そうです。野球の大谷翔平選手です。今シーズン後、ドジャースに入団することが決まり話題になっていますね。

大谷選手はアメリカのメジャーリーグで二刀流、ピッチャーとバッターの両方で大活躍しています。野球に詳しくない人でも名前は聞いたことがあることと思います。今度滝坂小学校にも大谷選手が寄付してくれた野球のグローブが届く予定です。

さて、その大谷選手は、グラウンドにゴミが落ちているのに気が付くと、意識して拾うようにしているのだそうです。一体なぜでしょうか。

「きれいなグラウンドで試合をしたいから」

「ゴミが落ちていると試合の邪魔になるから…」いろいろ思い付きますね。

実は、大谷選手は、北海道日本ハムファイターズというチームでプロになったときに、自分よりずっと年上の尊敬している選手が、自分からすすんでゴミを拾っている姿を見て、感動してマネをすることにしたのだそうです。その選手は、東京オリンピックのとき野球の監督をしていた稲葉さんという方です。

大谷選手は、「なんでゴミを拾うのか…」と聞かれると「人が捨てた幸運を拾っている」と答えています。ゴミを拾うことは、「幸運、つまり良い運を拾うことになる」と考えているのです。ゴミを拾うことは「良い運をもらうこと」になるとすると、逆にゴミを捨てることは「良い運を捨てていること」になるとも言えます。

皆さんは、どうでしょうか。良い運を拾うようにしていますか。逆に良い運を捨てていませんか。

2学期も残り10日間となりました。これから身の回りを片付けたり、掃除をしたりする機会が増えますが、掃除や片付けをするだけでなく、ゴミが落ちていたら、気が付いた人からどんどん拾っていきましょう。もちろん、校長先生もそうしたいと思います。

それではこれで朝会のお話を終わります。